

えんがわ

第19号

2008年10月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
Tel.046-852-1182

えんがわ の真髓

「ここではききものをぬぎなさい」とは、昔習った受験書にあった文である。「履物」なのか「着物」なのか、漢字を使えば理解は簡単である。漢字を知らなくても、句読点一つ使うだけでも、「はきもの」なのか「きもの」なのか、一目瞭然となる。ましてその場に居れば、状況だけで分かるのかも知れない。

近頃手紙ではなく、(電子)メールなるものが通信・連絡手段となっている。簡便なるが故に、今の地位を築いたのであるが、私はこのメールで何度か痛い目に遭っている。届いた文章を、自分の気持ちで読むこ

とで、相手の意図と掛け離れて理解してしまうのである。そこには、文字の濃淡や大小、文章の行間など今までなら当然在った情報がない。舌足らずのメールに自分の言葉を足すことで、ボタンの掛け違いが生じる。これが、手紙やまして顔を合わせての話なら、どうであろうか。きつと縁側でなら、相手の表情があり、その空間で感じる雰囲気があり、メールのような痛い目に遭うことはないと思う。そんな縁側は、近所の人気が安く集まり、情報共有できる素敵な場所に違いない。

湘南国際村クリニック
医師 金井稔

えんがわ 在宅 サービス

担当者会議

介護保険の更新時やお身体の状態が変わったときに、「サービス担当者会議」が開かれます。大勢の人が自宅に集まって、ちよつと気が重く感じることはありますせんか？

たとえば、もしも外出のご希望があるのに、外階段の昇り降りが厳しい状態になつたらどうでしょうか。ご家族も通所介護や一時入所にも参加できなくなるの？と不安を感じることもあるかもしれません。そんな時に担当者が集まって、どうしたら外出することが出来るのか、具体的に考えて意見を出し合い、相談する場所がサービス担当者会議です。

ケアプランは、サービスを利用される方とご家族が主役です。いろいろな情報が集まって、それぞれの方の考えを話すことによつて、より良い方向へ進むことが出来るのではないのでしょうか。みなさんの生の意見やご希望を伝えて下さい。ケアマネジャーも一緒にお手伝いさせていただきます。サービス担当者会議を今後も活用してください。

長瀬ケアセンター 居宅介護支援事業所 石井雅子



秋と言えば食欲です。あんまりおいしすぎて、ビールを飲み過ぎることがあるので、注意しましょう！

季節の変わり目ですので風邪にも注意しましょう！